

		行動目標			コンピテンシーレベル		自己評価		観察評価		症例登録		講習会参加	
		(知識は黒字、技能は赤字、態度は青字)			1年目	2年目	3年目	指導医	多職種	必須	選択	備考		
I 救急医学総論	一般目標	救急医療の実施に必要な救急医学の特徴を理解する			知識		○	○						
	1 (知識)	救急医療と救急医学についての概念を説明できる			知識		○	○						
	2 (知識)	救急医療体制と救急搬送体制の現状と課題について説明できる			知識		○	○						
	3 (知識)	地域包括ケアシステムにおける救急医療の役割について説明できる			知識		○	○						
	4 (知識)	救急病態の診断と治療の特徴と原則を説明できる			知識		○	○						
II 病院前救急医療	一般目標	病院前で行われる救急医療と病院内での救急医療の違いを理解する			知識		○	○						
	1 (知識)	病院前救護体制とメディカルコントロール体制について説明できる			A	○	○							
	2 (技能)	メディカルコントロール下での指示を指導医とともに適切に行える			知識		○	○						
	3 (知識)	ドクター・アンド・ドクターリーによる病院前診療体制について説明できる			知識		○	○						
III 心肺蘇生法・救急心血管治療	一般目標	心停止患者および心停止前の患者への対応能力を修得する			知識		○	○						
	1 (知識)	心肺蘇生法の原理について説明できる			知識		○	○						
	2 (知識)	心肺蘇生ガイドラインとツイティン様式について説明できる			知識		○	○						
	3 (技能)	成人の心停止患者に対する一次救命処置を実施できる	C		○	○							BLS指導	
	4 (技能)	成人の心停止患者に対し二次救命処置を実施できる	B	C	○	○							(11小児も算可) CLS (AHA ACLSを含む)受講	
	5 (技能)	市民と医療従事者に対し救命処置を指導できる	B	C	○	○							ICLS (AHA ACLSを含む)指導	
	6 (技能)	心肺停止患者に適切に緊急薬剤を投与できる	C		○	○								
	7 (技能)	徐脈(拍)と頸動脈(脈)の心血管救急患者を適切に治療できる	B	C	○	○								
	8 (技能)	急性冠症候群の患者に適切な初期診療ができる	B	C	○	○								
	9 (技能)	脳卒中の患者に適切な初期診療ができる	B	C	○	○								
	10 (知識)	中毒などの特殊な状況下での二次救命処置について説明できる			知識		○	○						
	11 (技能)	小児の心肺停止患者に一次および二次救命処置を実施できる	A	B	○	○								
	12 (知識)	心停止後症候群の病態を説明できる	知識		○	○								
	13 (技能)	心拍再開後の集中治療管理を適切に実施できる	B	C	○	○							5以上	
IV ショック	一般目標	ショックの病態生理を理解し、初期診療を行う能力を修得する			知識		○	○						
	1 (知識)	ショックの定義と分類を説明できる	知識		○	○								
	2 (知識)	各種ショックの病態生理を説明できる	知識		○	○								
	3 (技能)	各種ショックの基本初期診療を適切に実施できる	B	C	○	○							5以上	
V 救急初期診療	一般目標	救急初期診療を科学的妥当で、かつ安全に行う能力を修得する			知識		○	○						
	1 (態度)	救急初期診療で標準予防策を理解し、実践している	C		○	○	○						感染対策講習会	
	2 (技能)	救急患者に対し適切な緊急度判断、初期対応と全身観察が実施できる	C		○	○	○							
	3 (技能)	複数患者の初期診療に同時に対応でき、優先度を判断できる	B	C	○	○								
	4 (知識)	気道確保困難症例の概念と対応を説明できる	知識		○	○								
	5 (知識)	緊急検査の診断精度と信頼度の概念について説明できる	知識		○	○								
	6 (技能)	心電図異常を呈する救急疾患と病態を診断できる	B	C	○	○								
	7 (技能)	救急患者の状況に応じた適切な画像診断を選択できる	C		○	○								
	8 (技能)	救急薬剤を薬物動態に基づいて安全に使用できる	B	C	○	○								
	9 (技能)	救急患者に適切な輸液療法ができる	C		○	○								
	10 (技能)	緊急時の輸血を安全に実施できる	C		○	○								
	11 (態度)	血液製剤指針に従って適切に使用している	C		○	○	○							
VI 救急手技・処置	一般目標	救急医療に必要な手技と処置を安全に行う能力を修得する			知識		○	○						
	1 (技能)	緊急気管挿管を安全に実施できる	B	C	○	○							3以上	
	2 (技能)	電気ショック(同期・非同期)を安全に実施できる	B	C	○	○							3以上	
	3 (技能)	胸腔ドレーンを安全に挿入・管理・抜去できる	A	B	C	○	○						3以上	
	4 (技能)	中心静脈カテーテルを安全に挿入・管理・抜去できる	A	B	C	○	○						3以上	
	5 (技能)	動脈カニューレーションによる動脈圧測定を安全に実施できる	B	C	○	○							3以上	
	6 (技能)	緊急超音波検査(FAST含む)を実施できる	B	C	○	○							3以上	
	7 (技能)	胃管の挿入と胃洗浄を安全に実施できる	B	C	○	○							3以上	
	8 (技能)	腰椎穿刺を安全に実施できる	B	C	○	○							3以上	
	9 (技能)	創傷処置(汚染創の処置)を安全に実施できる	A	B	C	○	○						3以上	
	10 (技能)	簡単な骨折の整復と固定を安全に実施できる	A	B	C	○	○						3以上	
	11 (技能)	緊急気管支鏡検査を安全に実施できる	A	B	C	○	○						3以上	
	12 (技能)	人工呼吸器による呼吸管理を安全に実施できる	B	C	○	○							3以上	
	13 (技能)	緊急血液浄化法を安全に準備・管理できる	A	B	C	○	○						3以上	
	14 (技能)	重症患者の栄養評価と栄養管理を適切に行える	A	B	C	○	○						3以上	
	15 (技能)	重症患者の鎮痛・鎮静管理を適切に行える	A	B	C	○	○						3以上	
	16 (技能)	気管切開を指導者とともに安全に実施できる	A		○	○							3まで	
	17 (技能)	輪状甲状間膜穿刺・切開を開きを指導者とともに安全に実施できる	A		○	○							3まで	
	18 (技能)	緊急絶脈の一時ペーシングを指導者とともに安全に実施できる	A		○	○							3まで	
	19 (技能)	心窓穿刺・心窓閉塞術を指導者とともに安全に実施できる	A		○	○							3まで	
	20 (技能)	開胸式心マッサージを指導者とともに実施できる	A		○	○							3まで	
	21 (技能)	肺動脈カテーテル挿入を指導者とともに安全に実施できる	A		○	○							3まで	
	22 (技能)	IABPを指導者とともに安全に導入し管理できる	A		○	○							3まで	
	23 (技能)	POPSを指導者とともに安全に導入し管理できる	A		○	○							3まで	
	24 (技能)	大動脈遮断用バルーンカテーテルを指導者とともに安全に挿入できる	A		○	○							3まで	
	25 (技能)	消化管内視鏡による検査と処置を指導者とともに安全に導入し管理できる	A		○	○							選択合計30以上	
	26 (技能)	イレウスマニпуラブルを指導者とともに安全に挿入できる	A		○	○							3まで	
	27 (技能)	SBチューブを指導者とともに安全に挿入し管理できる	A		○	○							3まで	
	28 (技能)	腹腔穿刺・腹腔洗浄を指導者とともに安全に実施できる	A		○	○							3まで	
	29 (技能)	ICPモニタを指導者とともに安全に挿入できる	A		○	○							3まで	
	30 (技能)	腹腔(膀胱)内圧測定を指導者とともに安全に実施できる	A		○	○							3まで	
	31 (技能)	筋肉内圧測定を指導者とともに安全に実施できる	A		○	○							3まで	
	32 (技能)	減張切開を指導者とともに安全に実施できる	A		○	○							3まで	
	33 (技能)	緊急IVRを指導者とともに安全に実施できる	A		○	○							3まで	
	34 (技能)	全身麻酔を指導者とともに安全に実施できる	A		○	○					</td			